

# ダムの風だよい



小太郎だよ

犀龍よ



国土交通省 大町ダム”大町ダム管理所”の近況をお知らせする広報誌です！

## 洪水期とは？

大町ダムでは、雨の日が多く洪水が発生しやすい6月1日～9月30日の期間を「洪水期」と定めています。

## 洪水期における(管理所の取組)

大町ダムでは、「洪水期」に備えて、①洪水調節容量の確保、②設備の整備、③訓練の実施等を行い、大雨が発生しても対応できるように準備を進めています。

### ① 洪水調節容量の確保

大雨の際に、ダムに水をため込むことができるように、ダム湖の水位を下げ、洪水調節容量を確保しています。

洪水期間中は下限水位(標高:878.8m)、上限水位(標高:879.6m)を超過しないよう職員は操作を行っています。



洪水期制限水位  
標高:878.8m  
～  
標高:879.6m

洪水期水位

### ② 設備の点検整備

ダムとしての機能を正常に発揮するためには各施設の状態把握が重要です。そこで定期的に点検することで、異変や劣化具合を把握しています。特に洪水期前には詳細に各部を点検し、実際に動作するか関係機器とのデータの送受信が正常に行われているかを確認する点検を実施しています。



ダムコンの点検

### ③ 訓練の実施

毎年洪水期前に、大雨が来た場合を想定し、ダムからの放流開始前の河川パトロールや放流警報、情報伝達など、放流までの一連の流れの訓練を実施しています。

訓練を通して改善点等を洗い出し、実際の放流時に情報伝達が迅速確実にいけるよう備えています。

また、関係機関(警察署、建設事務所、東京電力など)と情報伝達の流れや留意点を確認する説明会を5月30日に実施しました。(TV会議を含め14機関、17名参加)



情報伝達説明会



☆ **主な出来事**

**大町南小学校(3年生)ダム見学**

5月30日(火)長野県大町南小学校3年生 生徒47名、先生2名が大町ダムの見学をしました。当日は大町ダムの放流の仕組みについてより理解していただくため、ペットボトルを用いた模擬放流体験を行いました。終始楽しそうに学習する姿が見受けられました。

また、説明案内を通して、熱心にメモをとる、質問をする姿が多く見られ、意欲的に学習に取り組んでいました。

**大町南小学校 見学の様子**



ダム説明



放流体験



資料館見学

☆ **イベント情報!!!**

**高瀬溪谷フェスティバル2023**

大町ダムでは、「森と湖に親しい旬間」の一環として、ダム湖や森林の持つ自然の魅力とその役割への理解を深め、心身をリフレッシュしてもらうことを目的にダム内部見学、発電所内部見学、木工品作り、パネル展示等の開催を予定しています。

**過去の実績内容**



受付



パネル展示



クラフト体験



ダム見学

開催日時: 7月下旬(予定)  
開催場所: 大町ダム管理所  
※詳細については決定次第ホームページ等でお知らせします。



洪水から地域の人々の生命や財産を守り、ふるさとの大切な水資源を活かすことが大町ダムの使命です。ダムに関するご意見やご要望もお待ちしています。

**国土交通省 北陸地方整備局 大町ダム管理所**

〒398-0001 長野県大町市平字ナロヲ大クボ2112-71  
TEL. 0261-22-4511(代) FAX. 0261-22-4512 <http://www.hrr.mlit.go.jp/omachi/>